

<野外公演>

「劇団このは」まけら落とし公演



5/13_土

14:00 ~

無料/予約不要

びんぼう神と ふくの神

遊佐地方に伝わる民話を題材にした、ユーモアあふれる愉快的な劇！

「劇団このは」はみんなで楽しむ、手作り劇団です。

木の葉せんべいと
玉ごんの販売も
あります



場 所：本慶寺境内（酒田市寿町2-33）
・ 野外公演/パイプ椅子を並べます
・ 雨天時は本慶寺本堂内で行います

問合せ：0234-26-0061

プログラム

14:00～

ローカルソングライター
中野目のふみおちゃん
による歌

プロフィール：1960年生まれ。中学生の時にギターを手にする。大学の軽音研に所属し、ベースに没頭する。小学校の教員になってからは長い間マーチングバンドの指導にあたる。現在、小学校教員41年目

14:30～「びんぼう神とふくの神」



あらすじ

働き者の、父ちゃんと母ちゃん、そしてその子どもたちは、貧乏ながらもお互いを想いあって幸せに暮らしていました。そんな時、天井裏から「ゴソゴソ」と聞こえてきて現れたのは、この家に100年前から住んでいるという貧乏神様。でも、もう出ていくと言います。貧乏神がいなくなると、家族はもっと幸せになるのでしょうか？

出演者



貧乏神/高谷勝巳



福の神/菅原正



父ちゃん/米さん



母ちゃん/枡川チヨ



梅/正國未帆



松吉/水元孝星



桃/奥山優妃



柿/志田葉月



月/正國月菜



黒子/岡部伸

スタッフ

脚本/とくらさちひ 演出/ほんまなおこ 音響/鈴木伸 小道具/星かおり 大竹未央 秋葉夏希
メイク/奥山なつこ チラシ作成/志田あゆみ

「劇団このは」とは

大正から昭和にかけて、歌舞伎が大好きだった本慶寺の住職 本多芳壽（現住職の祖父にあたります）は、歌舞伎一座の公演を本慶寺の境内で行い、地域の皆さんとともに楽しんだそうです。

今、本慶寺を会場に行われている「つるかめ食堂」、このはせんべいを販売している「工房 Conoha」。“みんなで楽しもう！”という気持ちは、時を超えて今も変わりません。

「劇団このは」はみんなで楽しむ、みんなの手づくり劇団です。こけらおとし公演の演目は、遊佐地方に伝わるびんぼう神の民話を題材にしています。庄内弁たっぷりユーモアあふれる愉快的な劇をお楽しみください。